

令和5年度「小・中学校ジョイントスクール推進事業」三条中学校区実践計画書

事務局 八戸市立三条中学校（教頭・永井齊孝）

1 主題（3年次）

「児童生徒の生きる力を育むために、小学校と中学校の連携した指導はどうあればよいか。」
～生活・学習習慣の形成と防災意識を高めるための小・中一貫した実践の継続を目指して～

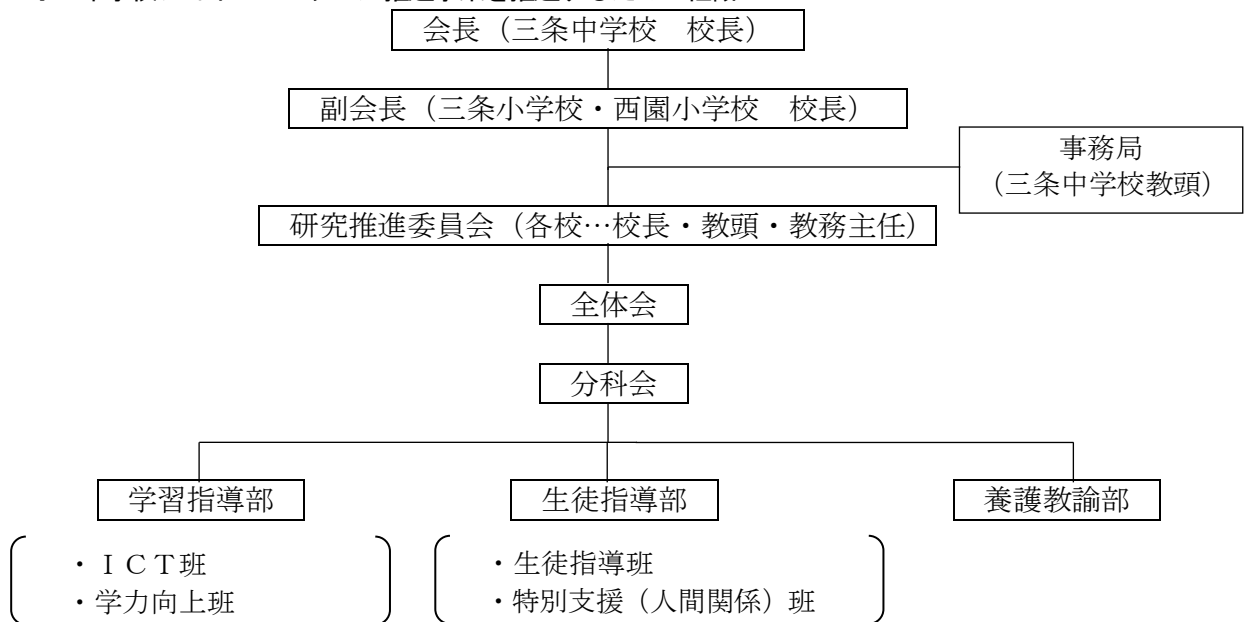
2 主題設定の理由

児童生徒が心身の調和のとれた発達をとげていくためには、基本的な生活習慣と学習習慣の形成が不可欠である。3年以上にわたるコロナ禍は、子どもたちの学校生活に大きな影響を及ぼし続けているが、家庭生活においてはスマートフォンやポータブルゲーム機などの情報端末機器の影響によって、生活習慣や学習習慣が乱れがちになっている児童生徒も少なからず見受けられる。3校が連携し、望ましい生活習慣・学習習慣の形成に向けて実践的な取組を行ってきたが、なかなか改善しない。昨年度は、一人一台端末の活用についても、学校や家庭でのルールを明示し、小中連携した正しい利用の仕方を指導してきたが、引き続き、授業における「学習のきまり」の指導とともに活用を目指したい。

また、三条中学校の県教育委員会による防災教育推進事業研究指定は昨年度で終了したが、今年度も引き続き浸水地区ということ踏まえた訓練や自主防災会と連携した防災訓練などを実施し、防災教育の充実を目指したい。

昨年度までの取組を確認しながら、（1）基本的学習態度形成のための共通実践項目（2）基本的生活習慣形成のための共通実践項目（3）防災に関する意識を高めるための共通実践項目という大きく3つの項目について各部会が話し合い、年間を通して共通実践することで、三条小・中学校区の児童生徒の生きる力を育む教育を目指していきたいと考え、本主題を設定した。

3 小・中学校ジョイントスクール推進事業を推進するための組織



※各班長：ICT班＝ICT担当、学力向上班＝研修主任、生徒指導班＝生徒指導主任、特別支援班＝特別支援担当

4 中学校区の重点指導項目

- 三条中学校区の学習・生活における共通実践項目を定め取り組む。
 - ・学習面では、「話し方・聞き方」に関する共通実践
 - ・生活面では、家庭におけるメディア利用のルールを守りながら家庭学習充実への取組に関する共通実践
 - ・防災意識を高めるための共通実践

昨年度の取組から

<ICT班>クロームブック活用（共通ルール、実践例共有）

<学力向上班>家庭学習パワーアップ週間、学習ノート掲示、学習のきまり（話し方・聞き方）

<生徒指導班>情報モラル（教室、調査・情報共有）、生徒指導情報共有

<特別支援班>人間関係づくりの基礎を身に付けさせるための指導・助言

<養護教諭部>健康診断結果活用、保健室来室状況（情報共有、共通取組）

<その他>防災訓練

5 今年度の小中連携の具体的計画

学期	月	日	研 究 内 容	主担当・会場等
Ⅰ	4	2 5	・ジョイントスクール研究推進委員会 (本年度の研究推進委員の顔合わせと研究主題・ 重点指導項目等の確認)	会場：三条中
	5	2 3	各部会長打合せ（共通実践項目の確認）	会場：西園小
	6	1	・ジョイントスクール授業公開（授業参観）、全体会	会場：三条中
	6	中旬 ～ 下旬	・第1回家庭学習パワーアップ週間 三条中 6月22日～6月28日（テスト週間） 三条小 6月19日～6月23日 西園小 6月26日～6月30日	各 校
Ⅱ	1 0	6	防災訓練（予定）	会場：三条中
	1 1	1 7	・ジョイントスクール授業公開（授業参観） ・ジョイントスクール部会情報交換、全体会	会場：三条小
		中旬 ～ 下旬	・第2回家庭学習パワーアップ週間 三条中11月14日～11月20日（テスト週間） 三条小11月13日～11月17日 西園小11月13日～11月17日	各 校
		2 1 ～ 3 0	・小中作品交流会	会場：各 校
Ⅲ	1	2 9 下旬	・ジョイントスクール研究推進委員会 ＊報告書の原案をもとに本年度の反省 ＊報告書の原案をもとに次年度の研究主題・研究 計画の立案、引き継ぎ ・第3回家庭学習パワーアップ週間 三条小 1月18日～1月24日 西園小 1月17日～1月23日 三条中 2月20日～2月26日（テスト週間）	会場：三条中 各 校
	2	3	・ジョイントスクール授業体験 (三条小・西園小6年生が、三条中1年生と一緒に 授業を受ける。) ・三条中学校入学児童の情報交換	会場：三条中